2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月10日

上場会社名　　株式会社　高知銀行　　上場取引所　東
コード番号　　8416　　ＵＲＬ　https://www.kochi-bank.co.jp/
代表者　　（役職名）取締役頭取　　（氏名）河合　祐子
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経営統括部長　　（氏名）森本　恒司　　ＴＥＬ　088-822-9311

半期報告書提出予定日　　2026年11月20日　　配当支払開始予定日　2026年12月4日
特定取引勘定設置の有無　　無
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満、小数点第一位未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	16,191	18.8	△339	―	△222	―
2026年３月期中間期	13,620	10.9	705	△50.2	218	△77.0

（注）包括利益　2027年３月期中間期　△3,756百万円（－%）　2026年３月期中間期　1,698百万円（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後 １株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	△27.81	―
2026年３月期中間期	15.74	11.72

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	1,136,632	45,506	3.6
2026年３月期	1,156,604	49,474	3.9

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　41,838百万円　2026年３月期　45,896百万円
（注）「自己資本比率」は（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	10.00	―	15.00	25.00
2027年３月期	―	10.00			
2027年３月期（予想）			―	15.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
（注）上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	8.6	570	△4.4	44.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：有
新規　ー社（社名）　　ー　　、除外　1社（社名）こうぎん地域協働投資事業有限責任組合

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更　　：無
③ 会計上の見積りの変更　　：無
④ 修正再表示　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	10,244,800株	2026年３月期	10,244,800株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	102,216株	2026年３月期	105,869株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	10,140,066株	2026年３月期中間期	10,103,501株

（注）当行は2017年度より「業績連動型株式報酬制度」を導入しております。期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当行株式（2027年３月期中間期　49,801株、2026年３月期　53,838株）が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当行株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2027年３月期中間期　52,570株、2026年３月期中間期　78,265株）

（個別業績の概要）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	13,393	35.4	△463	―	△279	―
2026年３月期中間期	9,889	3.6	570	△55.5	177	△80.3

	１株当たり中間純利益
	円 銭
2027年３月期中間期	△33.42
2026年３月期中間期	11.68

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	1,126,752	39,106	3.4
2026年３月期	1,146,363	43,238	3.7

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　39,104百万円　　2026年３月期　　43,235百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．2027年３月期の個別業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300	17.3	500	△0.5	37.57

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１．当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第２項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第２四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

２．本資料において、2027年３月期通期の連結業績予想と個別業績予想について、2026年８月７日公表の業績予想から変更はありません。
2026年11月５日付「債権の取立不能または遅延のおそれに関するお知らせ」にて公表のとおり、2027年３月期第２四半期において276百万円の引当処理を実施いたしました。
また、2026年11月６日付「債権の取立不能または遅延のおそれに関するお知らせ」にて公表のとおり、2027年３月期第３四半期において172百万円の引当処理を実施する予定であります。
これにより、改めて業績予想を精査したところ、銀行単体において有価証券関連損益が当初予想を上回る見込みであることなどから、連結・個別とも2026年８月７日公表の通期業績予想を維持できると判断いたしました。

３．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第２種優先株式	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2026年３月期	―	87　50	―	87　50	175　00
2027年３月期	―	87　50			
2027年３月期（予想）			―	87　50	175　00